

# ここが聞きたい

## 公共施設の跡地利用は

町長 活用の可能性を多岐にわたり検討



樋口与一朗議員

**西中学校の跡地、校舎の再利用は**

**樋口**

西中学校の跡地及び廃校となる校舎の再利用について、どう考えているか。

**町長**

公共施設としての利用や工業用地等に活用するなど多岐にわたり検討していく。

**防災センター機能を持った施設にできないか**

**樋口**

昨年7月の豪雨災害の経験から、災害

時のリスク分散の観点に立ち

防災センター機能を持った施設として、高台に立地する西中学校を再利用できないか。

**町長**

現在進めているコミュニティセンターを有事の際に地区防災センターの機能を持つ施設にした

**防災の備蓄倉庫にはならないか**

**樋口**

防災グッズ、食料品、飲料水等の備蓄を西中学校校舎の一部を使って行う考えはないか。

**総務課長**

各地区公民館を地区の拠点としてネットワーク化を進めていく考えのなかで、各地公民館に備蓄予算を計上している。

**交流施設にはできないか**

**樋口**

改修は必要になると思うが、スポーツ公園に近い西中学校を低料金で合宿等に利用できる宿泊・

交流施設にできないか。

**町長**

有効利用をはかるために一番ベターなものは何かを検討しながら、方向性を示していきたい。

**解体の場合の財源措置は**

**樋口**

今通常国会で地方財政法を改正し、公共施設の解体に対して特例地方債の発行を認めるということだが、そういう方向性も考えているのか。

**総務課長**

具体的段階においては地方財政の財源措置も取り入れながら、より負担がなく、地域の方々の理解を得るような対応をしていきたい。

**地域住民との合意は**

**樋口**

今まであったものがなくなるということは、地域にとって悲しいものがある。



7.18豪雨災害 荒砥橋に到達不能

地域、町民が一体化した考えの中ですすめていくことができればいいと思うが。

**町長**

町の財政を念頭に置き、後輩に借金をできるだけ残さないという、まちづくりで課せられた課題をふまえながら取り組んでいきたい。